

## 国総研メールサービス Web アンケートの結果について

国総研メールサービスの運用開始（平成 18 年 12 月）から一年経過したことを踏まえ、メールサービス利用者向けのアンケート結果をメールサービスの運用改善に反映させることを目的として、下記のとおり Web アンケートを実施しました。

ご回答いただきましたメールサービス読者の皆様、ご協力ありがとうございました。

今後、アンケート結果を踏まえて、研究成果のすばやい提供など、メールサービスの内容の向上に取り組んで参ります。

### 記

#### 1. 実施方法

平成 20 年 1 月 18 日付「国総研メールサービス No. 15」冒頭に、「国総研メールサービス Web アンケート」の依頼文を掲載し、当該 Web アンケートページへのリンクを設定

#### 2. 実施概要

- (1) アンケートページ開設期間 平成 20 年 1 月 18 日～同 2 月 7 日
- (2) 回答数 35 人（メールサービス全体配信数約 1500 通の約 2.3%）
- (3) 主な結果

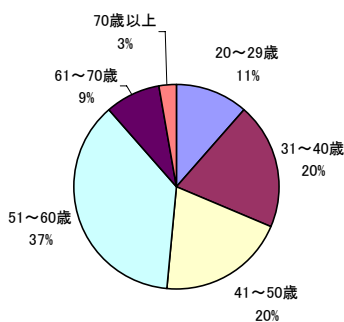
##### 1) 回答者属性 (Q1～Q3)

- ・ すべて男性 (Q1)
- ・ 年齢は 51～60 歳台が全回答者の 1/3 強を占めているが、その他の各世代から満遍なく回答あり (Q2)
- ・ 職業は、会社員が全体の 2/3 を占めている (Q3)

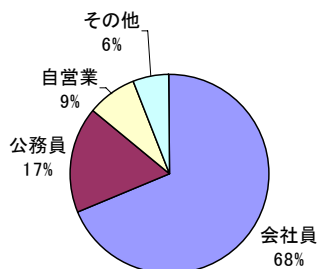
##### 2) メールサービスをどこで知りましたか (Q4)

- ・ 「国総研 HP を見て」が大多数 (8 割弱) を占めている

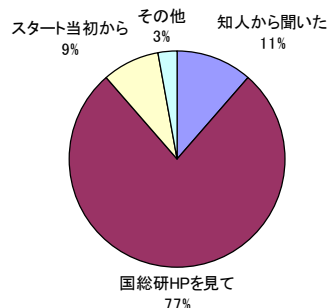
Q2 回答者属性(年齢)



Q3 回答者属性(職業)

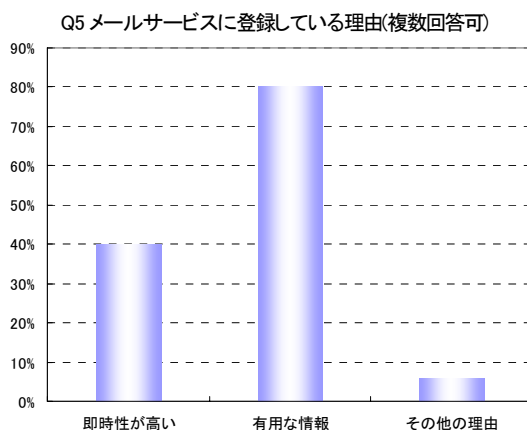


Q4 メールサービスをどこで知りましたか



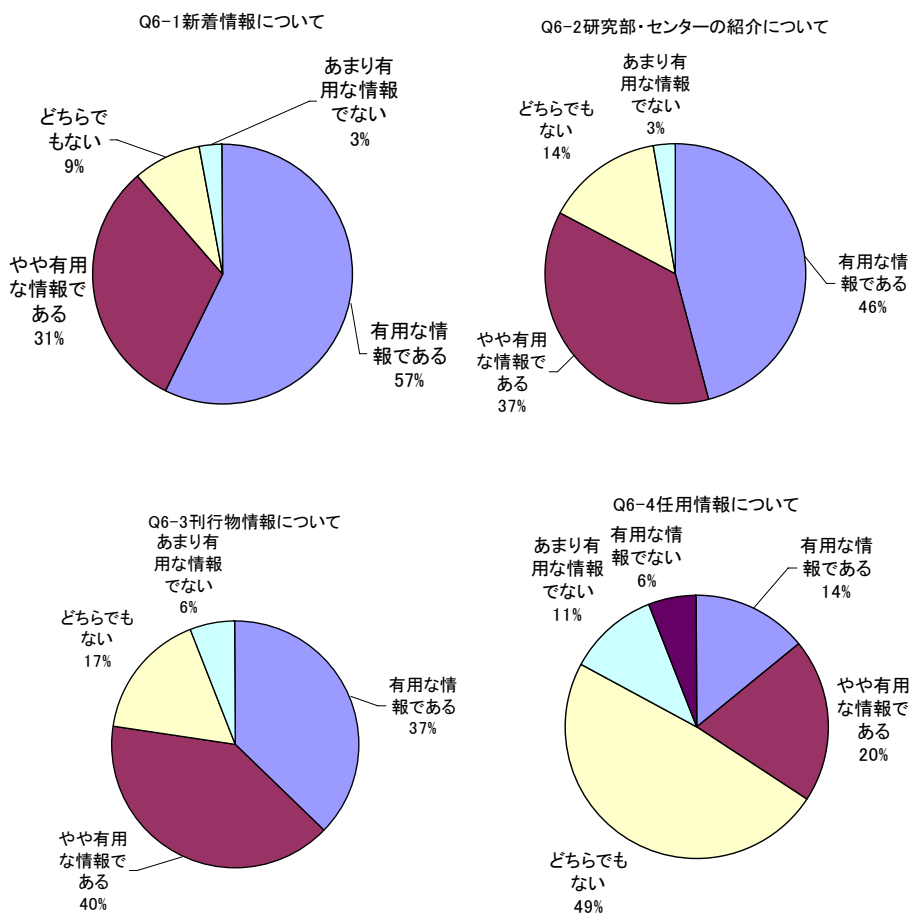
3) メールサービスに登録している理由(複数回答可)(Q5)

- ・ 8割が「有用な情報が入っている」、4割が「即時性が高い」と回答



4) メールサービスの各コンテンツの有用性について(Q6)

- ・ 「新着情報について」(Q6-1)、「研究部・センターの紹介について」(Q6-2)、「刊行物情報について」(Q6-3)については、7割以上の回答者が「有用な情報である」、「やや有用な情報である」と回答
- ・ 「任用情報の有用性について」(Q6-4)は、4割が「有用な情報である」、「やや有用な情報である」と回答



5) 国総研メールサービスに望むこと (Q7 自由回答)

<主なご意見>

- ・ 月一よりも発信頻度を増やしてはどうか (3件)
- ・ 定期的に研究成果の概要を発信して欲しい
- ・ 研究成果の情報をできるだけ早く公開して欲しい。
- ・ メールサービス掲載の各項目について、(リンク以外に) 分かりやすく概要を示して欲しい。
- ・ 国交省以外の技術的なトピックスや技術開発の話題について、国総研としてのコメントを知りたい
- ・ そのほか、掲載情報を活用している旨 等

6) 国総研 HP に望むこと (Q8 自由回答)

<主なご意見>

- ・ 技術関連資料にアクセスしやすい構成にして欲しい
- ・ トップページから各情報にアクセスできるようにして欲しい
- ・ 最初の画面に新着情報を入れて欲しい
- ・ 今後の動向などを年2回ほど定期的に掲載して欲しい
- ・ 生活の中で感じる不安や、メディアで見かけた記事の信憑性を確かめる際に、インタラクティブに正確な情報を与える機能を国総研 HP で担って欲しい 等